

令和8年度ふるさと宮崎人材バンク専任コーディネーター業務委託団体選定のための審査項目表

審査項目	審査ポイント(着眼点)		配点	総合	
組織体制・活動実績	事業を確実に遂行できる団体か	1 本事業の実施に当たり、県の求めに応じて即時に来庁し、連携対応できる運営体制(事務所所在地を含む)、県との役割分担を踏まえた運営が整っているか。	15	30	
		2 本事業を適正に実施するための組織体制(関係機関とのネットワークを含む)、財政基盤等を有しているか。	5		
		3 若者支援に関する国または地方自治体からの受託経験やノウハウを有しているか。	5		
		4 個人情報保護・秘密保持・同意取得・苦情処理の体制は、整っているか。	5		
企画提案内容	事業の効果的な実施のための確かな提案をしているか	1 全体	昨今の雇用情勢を踏まえ、就職及び企業の人材確保・定着・育成に関する課題分析ができており、それに沿った解決策としての事業提案ができています。	5	10
			全体として、提示した事業を効果的に実施するための提案がなされているか。	5	
		2 コーディネート業務	「求職者へのキャリアカウンセリング」について、就職につなげる効果的な取組の提案がなされているか。	20	45
			3 企業連携支援	県内企業について精通していること。	
		「企業へのヒアリング」及び「能動的なマッチング(候補者探索・推薦・応募働きかけ)」において、採用力強化につながる取組の提案がなされているか。		10	
		4 運営管理に係る業務	「職員の資質向上」について具体的な提案がなされているか。	5	10
			「広報」のための効果的な提案がなされているか。	5	
		5 実施体制	本業務を円滑に実施するために必要な人員(責任者・担当者・キャリアコンサルタント等)・体制を確保しているか。	10	15
			事業の効果的な実施に必要な「関係機関との連携・協力体制」が図れる内容となっているか。	5	
		経済性について	6	提案内容に対し経費の積算は妥当か。また、節減が図られているか。	5
提案価格に優位性はあるか(配点(5点)×最低価格/提案価格)。	5				
合 計			120	120	

【審査方法】

- (1)委員は、各項目において審査を行い、採点する。
- (2)全ての委員の点数を集計する。
- (3)集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4)委員の合計点が最低基準点である288点(満点480点×6割)以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5)参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である288点(満点480点×6割)以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準(5段階)】※5段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案